



TECHNICAL NOTE

No:TN681

October 2025

Quantum7 V21xx へのアップグレード方法

下記の内容は Quantum7 コンソールを V2025 から最新 V21xx へ更新する手順です。

V21xx は V2025 に代わる最新版です。必要なファームウェアのアップグレードは下表のとおりです。

これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は
別の機会に作業することを強くお勧めします。

また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に
別の機会に作業することをお勧めします。

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

| Description | Version 2025 | Version 21xx |
|------------------------|--------------|--------------|
| Software | 20.0.2025 | 21.0.21xx |
| Worksurfaces | 58 | 58 |
| Local I/O | 120 | 120 |
| Timecode | 48 | 48 |
| Switcher | 45 | 45 |
| Engine: HOST | 39 | 39 |
| Engine: SHARC 1 | 28/01/2025 | 15/04/2025 |
| Engine: SHARC 2 | 08/03/2024 | 08/03/2024 |
| Engine: SHARC 3 | 06/02/2025 | 06/05/2025 |
| Engine: FPGA 1 | 02/07/2021 | 02/07/2021 |
| Engine: FPGA 2 | 09/05/2019 | 09/05/2019 |
| Engine: FPGA 3 | 12/11/2020 | 12/11/2020 |
| SD-Rack: Rack8b.bin | 21/09/2016 | 21/09/2016 |
| SD-Rack : Rack8b.bit | 05/07/2012 | 05/07/2012 |
| D-Rack : Drack8b.bin | 10/12/2014 | 10/12/2014 |
| D-Rack : Drack.bit | 28/08/2023 | 28/08/2023 |
| Optocore V221 Firmware | V5R3 | V5R3 |

このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I/O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。コンソールを立ち上げたら A/B エンジンともに Quit to Windows ボタンから Windows 画面を立ち上げて、以下の手順に従い作業してください。

エンジン A

1. ソフトウェアアップデーター **Quantum7_V21xxz_Updater.exe** を DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、Quantum7 サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。
2. **Start** メニューを右クリックして、**Computer** を選択します。接続した USB キーに移動し、USB キーから **Quantum7_V21xxz_Updater.exe** を実行すると、必要なアップデート、アプリケーションソフトウェア、および現在の Quantum7 アプリケーションフォルダーのバックアップのインストールが開始されます。
3. UpdateHardware アプリケーションが自動的に実行されます。デバイスごとに、現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。

Available 列に表示されるバージョンは D:\SD7Q ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

次に、「update」ボタンまたは「update all」ボタンを押してコンソールファームウェアの更新を続行するか、以下に指定された順序で更新します。V2025 からアップグレードする場合、以下のコードの更新が必要です。

Engine Codes for Sharc 1 & 3

V2025 以前のバージョンからアップグレードする場合は、追加のアップデートが必要な場合があります。

4. UpdateQuantum プログラムを閉じます。

エンジン B へ切り替え、エンジン A で行った上記ステップ 1 ~ のプロセスをエンジン B 側で実行します。

エンジン B をアップデートする場合、Engine Codes のみアップデートが必要です。

5. エンジン B 側で作業手順 1 ~ 4 までを実行したら、A / B 両エンジンをシャットダウンし、コンソールの電源を切ります。
6. コンソールの電源を入れます。

Diagnostics パネルで、すべてのコンポーネントが正しく更新されていることを確認してください。(Diagnostics パネルを開くには System メニュータブから Diagnostics を選択します。)

Diagnostics ウィンドウの左側にある Console タブには、更新したシリアルデバイスのバージョンが表示されます。

Console タブ右側のセクションにはシリアルデバイス一覧が表示され、code の列でそれぞれのデバイスで起動しているバージョンを確認することができます。

これらシリアルデバイスのバージョンは、同資料の冒頭に記載されているバージョンと一致している必要があります。一致していない場合は、アップグレード作業が正常に完了しなかったこととなります。UpgradeQuantum アプリケーションの Start メニューを使い、上記アップデート手順の 2 から作業を繰り返す必要があります。

Diagnostics の Engine タブには、アップデートした Engine Codes が表示されます。Host、Effects、FPGA の code と downloaded に表示される日付が、同資料の最初に掲載したリストの日付と一致していることを確認してください。

以上の手順を実行しても Quantum7 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。